

徳島絶版バイクミーティング

in徳島

2018 4/29sun

今回で五回目となる「徳島絶版バイクミーティング」が徳島県・徳島市沖洲マリンターミナルで行われた。風が強かったけどちょっと汗ばむ陽気に恵まれ、バイクに乗るのは絶好の日。今年も多くの絶版車が訪れていたため今回は出来るだけみんなのバイクを紹介していくよ

Z50系エンジンを積んだ原付カスタムマシンも早くから会場入り!



主催はBRC

主催は毎年お馴染み&G-ワークスバイクでもお馴染みの絶版バイク部品専門店BRC。ヨフオアのパーツやFXのリプロ系パーツで有名。今年も代表の渡邊社長(右から2番目)が開会の挨拶でミーティング開始!!



ビートアルフィンを着しつつも、オリジナルを尊重した仕上げのヨフオア

来場車紹介



青と紺のラップペイントが美しいCBR400F。ライトステーを残しているところもこのバイクに愛を感じます



ほぼオリジナル状態と思われる、プロアームのSP。当時は皆憧れたマシン



カラーリングは似ているけど、コムスターのカラーが銀と黒だったり微妙に仕様違いのCBX。お仲間同士と察します!!



何と美しい750Fourなんでしょう!オーナーの人生に対する余裕さが伝わってきます

僕も(石川編集長です)ライダーコミック時代に乗りましたよ、MC22!! 高回転が気持ちいいですよ〜



かなり渋くキレイにまとめられたZ400FX。スリムな車体は400独特の優雅さを感じるよね

オーナーがいませんでしたので型式が分からないので、なんとも言えませんが独特のカスタムはセンスの良さを感じます



スポークホイール仕様の刀ですね!オリジナルと当時のままの雰囲気を保っていらっしゃいます



NGC集合とCRスペシャルキャブレターが入ったKZ1000は迫力が違います



タイガーカラーのセファール。金色ホイールもとてもよく似合い、サイド回しのライツ。デコもいい感じ!!

こちらのFXは当時の雰囲気を感じられる、醸し出した仕様の懐かしいですね!



え〜と、こちらはフレームの形から察するとセファールですかね?角Zタンクとデール、ビキニカウル仕様。デザインは集合!



80年代の名車が勢揃い!TZRはRZの後継だけど、余りにTZR過ぎて凄かったですよね



西日本の絶版車が揃う!!



かなりのカスタム度合いのMK-IIですが、ブラックメッキのフロントインナーが渋さを引き立てている感じがします



タンデムで来られたのでしょうか、MK-IIはやはりいつ見てもカッコいいバイクだとつくづく思います



こちらもZ系ですが、カスタム度合いが高い上にアンダーカウル装着のバランスの良さはなかなかのものです



エンブレムを見ると買値なZIIですが、当分の間のパーツを組み合わせてこの状態を彷彿とさせるマシンです

カスタムバイクは個性を出せるから面白い!!



赤でここまで統一したカスタムZは珍しいじゃないでしょうか?かなり決まっています



ビックタンク仕様のZ。個人的にはビックタンクにこのカラーリングは好きですが、ライムグリーンで来るとは...意外です



こちらは250cc4気筒のジエイドでしようが、アルフィンが付けるだけでもこれだけイメージが変わってしまふとは...



ド正統の真っ赤なカラーリングにブラックつや消しショート管のZ400FX



ステンクロスに倒立、そしてRZ-Rエンジンを積んだRZはいきなり骨太感が増しますね



セバレートハンドル、ビックタンクなど見所の多いZですが幌地タンクバックの選択が通です

こちらはGT380でしょうか、赤の集合管の焼け具合や全体の雰囲気、当時から乗っている感がムンムンですね



狙って撮っているわけではないですけど、Z400FX率が高かった今回のミーティング。こちらは限定カラー



風防旗幟、集合と当時の雰囲気を感じ出して、楽しんでいる感じが満載



うわ~こちらもピカピカな750Four。どうして皆さんこんなにキレイに出来るのでしょうか?!



エンブレムはZIIだけどZI?ダブルディスクに4本マフラー、リヤケースなど独特の個性で仕上がっています



ヨンフォア好きが憧れそうな仕様のオリジナル+αのヨンフォア。それにしてもキレイに仕上がっています



カスタム度合いが半端ないシャリー。しかしボディカラーやメッキの割合つや消し黒の使い方などが面白いセンス



カスタム度合いが半端ないシャリー。しかしボディカラーやメッキの割合つや消し黒の使い方などが面白いセンス



エンジンの形、サイドカバーから察すると750フォア系ですかね、ベースマシン。カフェレーサー的な作りのセンスは見事です



こちらも同じお仲間と思われる車両で、タンクの造形など独特の形状。ここまでの発想は並じゃないよね



当時ものパーツが取り入れられたZ。なんともいい雰囲気を出しているよね～なんかオーラが出ているというか。残念ながらオーナーさんとは話が出来ませんでした



独特の雰囲気で作られたZ系と思われるベースマシンの車両は、おいてあるだけで存在感抜群です



こちらも750フォアベースと思われる、パープルをメインにカラーが統一された車両。ウインカーレンスまで紫です



こちらもベースはヨンフォアですかね。こちらはデュアルライトでイメージが違う作り



独特の雰囲気を醸し出す750Fourはオーナーの愛情を感じる1台

カスタムの楽しさ!!

こちらはKHベースでしょうか？それにしてもベース車両の個性を残しつつカスタムも上手



いい焼け具合のエキマニ。素材は何でしょう？ハヤシキャストが似合っています



オリジナル状態をいい状態で維持しているZ1。さりげなくCRスペシャルが入っている



こちらは以前ボイスジャパンの製作車両として紹介した車両ですね!



チタン砲弾集合がいいアクセントになっています♪



こちらはFCRキャブレターとビートパーツが施されたZ400FX



こちらはオリジナル部分が結構残っているスーパードックではありませんか！珍しいですね



イベントの楽しみは、有名ショップが来ているからショップの人と疑問に思っていることや、パーツの効果などの話をしたりできること。徳島絶版バイクミーティングでは全国で有名なショップが来ているから、そういったことを目当てに普通の乗用車で来ている人も多かった



ショップブースは今年も賑やか



G-ワークスパイクで幾度となく登場していただいているPMCやBRC、そしてアゲインなど有名ショップが徳島の会場に勢揃い。雑誌で見るような超絶仕上げのバイクやクオリティの高いオリジナルパーツを間近で見ることが出来る

個性的な「旧車」が 四国・徳島に集合



黄色マーシャルにシビエフォグが取り付けられた。こちらもカスタム度合いの高いZ。赤のラップ塗装もいい感じです



TEAMカワサキカラーのカフェ仕様がとてもお似合い。テール下にあるのは当時もののファンタ缶ですか？



モナカ集合にサンドブラスト地っぽいエンジンが激渋のMK.Ⅱでしょうか？3本スポークはヤマハ車からの流用でしょうか？



当時ものっぽい集合管の付いたヤマハXJ750E、K300タイヤがお似合いです



こちらは外装をブラックとしてキャストホイール仕様のZ。タンデムシートの化粧ポーチは小物入れ？



こちらは美しく火の玉カラーで仕上がったZ。スポークまでピカピカです

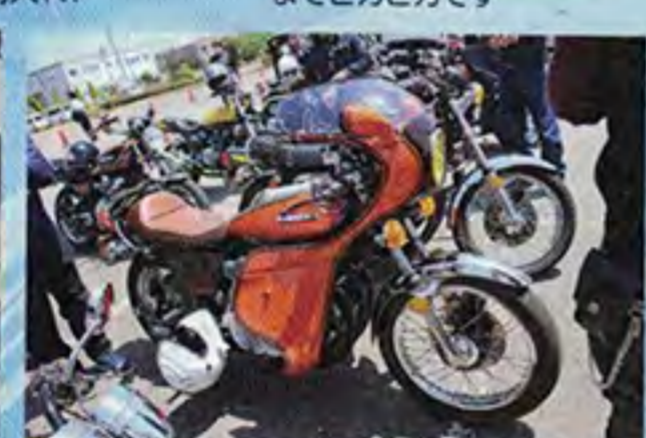
こちらは純正で4本マフラーが特徴的だったXJ400ですね！男らしく集合仕様です



ラメ塗装が華やかさを増すGSだけど、被ってきたヘルメットはシン普森のバンテッド！？



ツーリングの途中に立ち寄ったのかと思われるほどツーリスト仕様の750Four。この車両に乗って旅してみたいなあ～



カウルのオレンジボウルの割合が大きいから、とてもポリウム感の高いZ



こちらもキャストホイールを入れてヨシムラ集合を装着したヨシムラ。洗いっす



国産だけでなく、外国車の方も見かける。バイク乗りには根拠はないのですよ



ほぼオリジナルと思われるマツハム、こういうバイクの乗り方も憧れてしまうのであります



Gワークスパイクは今年もブースを出していたんだけど、お声を掛けてくれた人はオーナー共々写真撮っちゃいますよ！



お仲間同士でしょうか？ミーティングをひとつの目的地として、他の観光スポットを巡る旅も楽しそうです



かなりカスタム度合いが高いZですが、個性を消さないままとまりの良さも特筆ものです



こちらは当時のままの雰囲気を色濃く残すG1300。サンパチ乗りの方はこういう雰囲気が好きの方が多いですね



ライダーが座るシート座面が白すぎてまぶしいくらいなの。まともりの良さは秀逸です



こちらは正統派に仕上げていると言っているCBX400F。細部までピカピカですね



こちらはヨンフォアだけど、見る人が見れば分かるタンクカバーはオーナーの拘りでもある



サイドカバーの形やステップホルダーでかろうじてRZだと分かるカスタム車種は、独特の雰囲気でも周囲を圧倒



ビキニカウルがまたZ1-Rと違う雰囲気。ミラー調のヘッドライトも個性を引き立たせているね

焼生地と生ゴムグリップがなんともいい雰囲気を出しているKZ1000



こちらはNSR250Rの88ですかね。こちらオリジナル状態保って乗っていらっやいます



モリワキモナカはMK-IIによく似合うアイテム。オーナーさんは分かっています



ダイシンマフラー、シート、ブレーキホース、ミラーなどを交換しているけどこのオリジナル状態は珍しいGPz400F-II



低いスクーターがこれだけ集まると大迫力!!まだまだ元気な証拠でもあります



こちらもキレイなZですけれど、ヘルメットのチンガードがアクセントになっています



こちらはゼファーですがサイドカバーエンブレムが「400」となっているところがユニークですね



こちらはお仲間と思われるシャリー2台。シャリーは独特のチューニング文化を作った車種とも言えますね

いろんな旧車に出会える場がここだ!!



トリコロールカラーに塗られたスーパーホーク(Ⅲかな?)



カラーリングが涼しい感じのGT380。セレクトのチャンパーを取り付けてさぞかしい音がするんでしょう



これは珍しい空冷2スト2気筒のRD250。しかもオリジナル状態に近いじゃないですか!



こちらも珍しいススキ空冷4スト4気筒400ccのGSX400F程度も良さそうです

交換したホイールやキャリパーなどをアクセントとバランさせた方

今年も各種催し物がいっぱい

ミーティングは行き帰りの走りも楽しい。行ってみんなのバイクを見たり同士たちと話したりも魅力だけど、今回もイベント盛りだくさんでバイクエクストリームショーでは「バイクでこんなことが出来るの!?!」という技を時にはヨンフォアを使って披露!! メインMCの和田ポリス&大塚亜美さんが軽妙なトークで楽しく盛り上げ、最後はじゃんけん大会で商品をゲットと1日飽きないイベントだ



同士が沢山集うバイクミーティング
バイクに乗るにはとつてもいい季節で当日も晴天に恵まれ、旧車がメインになっているけど様々なバイクが来場。今年はZ系はもちろんだけど400系のバイクも特に多くてヨンフォアやFXの多さが目立った。オリジナル派からカスタム派まで様々なバイクが大集合。見ているだけで時間が経つのを忘れてしまうほど。来年も開催すると思うから是非、友達を誘って行ってみよう



フレームから察するとGPz-Rですか?カスタム度合いが凄すぎて...

協力: (株) BRC
Tel088-622-0003
(株) アドエヌ